

岡崎市への要望叶い、「緊急震災対策」実現！

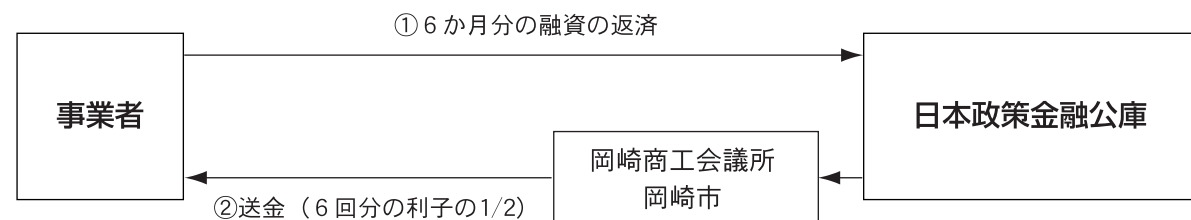
岡崎商工会議所は、岡崎市六ツ美商工会、岡崎市ぬかた商工会とともに東日本大震災による直接・間接被害を受けた事業所に対する緊急経済対策の実施を岡崎市へ要望。その結果、岡崎市6月市議会定例会を経て、下記のとおり施策が決定いたしました。

◆マル経融資（小規模事業者経営改善資金貸付）における利子補給の実施〈マル経利子補給の概要〉

対象者：平成23年4月1日から9月30日までにマル経の融資実行（送金）を受けた事業者（ただし返済遅れのない方）

内 容：返済6回分（据置を含む。ただし、平成24年3月末までの返済分）の利子の1/2を補助（円未満切捨て）

〈利子補給に関わる補助金の流れ〉～融資実行6ヵ月後～



マル経融資とは

商工会議所の推薦により、無担保・無保証人・低利（信用保証料不要）で融資する制度です。

貸付限度額：1,500万円

貸付期間：設備資金10年以内（据置期間2年以内）

貸付金利：1.85%（6月20日現在）

運転資金7年以内（据置期間1年以内）

◆岡崎市中心小企業緊急雇用安定補助金の創設（国の助成額とあわせて10割（上限あり））

対象経費：休業に係る費用のうち国の助成金の支給決定通知日が平成23年4月～9月（6ヶ月間）まで

内 容：国の助成額の残り2/10～1/10を岡崎市において補助

申請期限：平成23年11月30日まで

申請先：岡崎市商工労政課 ☎23-6351

中小企業緊急雇用安定助成金とは

地震被害の影響など経済上の理由により、最近3ヶ月の生産量、売上高がその直前3ヶ月、又は前年同期と比べ5%以上減少している事業主が、労働者の雇用を維持するために休業した場合、休業手当等の負担相当額が助成されます。（雇用保険の適用事業主であることが必要）

【受給額】

休業手当相当額の4/5（上限あり）

教育訓練を行なう場合は、事業所内訓練3,000円、事業所外訓練6,000円が加算されます（ともに1人1日の場合）

教育訓練には本所の講座をご活用ください、なお本所会報6月号2ページにて紹介しております「教育訓練対応講座」は受講者により対象とならない場合がございますので、事前にお問い合わせください。

支給限度日数：3年間で300日

まずはご相談ください。（☎53-6500）
指導員、専門家にご相談をお受けいたします。

お気軽にお問合せください

☎53-6522

自社のニーズに合った人材を育成・確保できます！

「国が助成する『ジョブ・カード』による採用制度を活用しませんか」

一定期間の企業研修を通じて適正を判断した上で正社員として採用できる制度です。企業実習と座学を組み合わせ、自社にフィットする人材を見極めてください。

訓練計画作成から助成金申請までお手伝いさせていただきます。

こんなメリットがあります”

1. 即戦力の人材を採用できます
2. 助成金活用で、研修コストを削減できます
3. 自社のアルバイト・パートの正社員化に活用できます
4. 採用時のミスマッチのリスクを軽減できます

ジョブ・カード活用事例紹介

中途、新卒採用で大変役立っています。～（株）内田製作所～

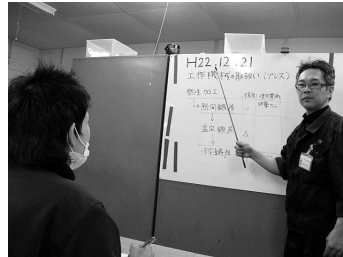
弊社は、自動車部品の複合加工メーカーとして、一枚の図面から最適な加工方法・機械を選定した上で、材料手配から完成品までの一貫加工を得意としており、高精度、高品質、低コストというニーズに応えられるように日々取り組んでいます。

常々、会社の発展は社員の成長にこそあると考え、人材育成に力を注いでいることから、ジョブ・カード制度にも以前から関心を持っていました。昨年11月に未経験の若者を中途採用する際に、ジョブ・カード制度の1つである有期実習型訓練（有期型）を利用し、基本的な知識・技術から教えることにしました。また、今春採用した新卒者については、実践型を利用することで、より充実した新入社員教育を行うことができました。

有期型は、OFF-JTを社内でも行うことができるため、より実務的な教育を行うことができます。

一方、実践型は、OFF-JTを社外で行わなければなりませんが、研修先で基本的知識や専門の知識をしっかりと学べる時間を持つため、学校を卒業したばかりの受講生には有意義な時間になったようです。また、OFF-JTで得た知識・技術を基にOJTを行うため、従来よりも実作業も意欲的に取り組むことができています。

有期型、実践型ともに経費助成、賃金助成があり、人材育成への投資の負担が軽減でき、また評価シートを作成することから、客観的な評価を行う第一歩にも繋がり、会社にとってもメリットのある制度だと実感しました。国際化、高度情報化と目まぐるしく変化する情勢の中、受講生となった若手従業員が、今後も自己研鑽を忘れず、弊社の発展に貢献してくれる人材になってくれると信じています。



実習風景



常務取締役 金森芳隆 氏

岡崎市上地町字上明寺16 ☎（0564）51-9555

～中部電力からの節電のお願い～

電力需要は、夏の平日の昼間時間帯（13時から16時）がピークとなります。今夏は、特に月曜日から水曜日の昼間時間帯の電力需給が、極めて厳しい状況になることが予想されるため、お客さまにも、同時時間帯における節電につきまして、さらに特段のご協力をお願いいたします。



この他にも、節電のポイントを弊社ホームページで紹介しています。ぜひ、ご覧下さい。

また、弊社ホームページ上では日々の電力需給状況などをわかりやすくお伝えするため、『中部電力でんき予報』も掲載しております。お客さまが節電にご協力いただく際にご活用下さい。

○弊社ホームページ：www.chuden.co.jp